

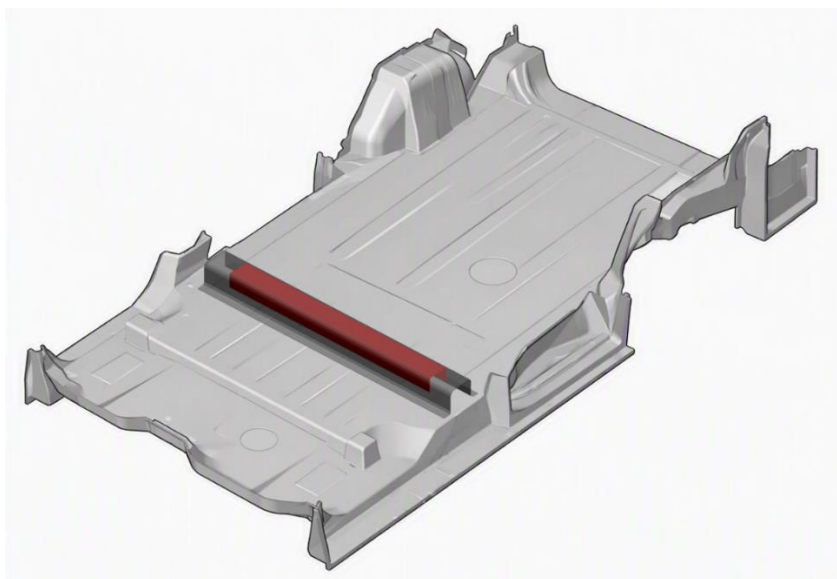
日本製鉄が開発した耐水素脆化特性に優れた 2.0GPa 級アルミめっきホットスタンプ用鋼板が日産自動車の新型エルグランドに採用

日本製鉄株式会社（以下、日本製鉄）の耐水素脆化特性に優れた 2.0GPa 級アルミめっきホットスタンプ用鋼板（2.0G AL-HS 材）が、日産自動車株式会社（以下、日産自動車）の新型エルグランドや海外の自動車メーカーの車体部品に採用されました。

車体の軽量化には材料の高強度化が有効です。一方で、高強度鋼板は侵入水素の影響で強度低下や割れを誘発する水素脆化が発生しやすくなるため、その克服が課題でした。

日本製鉄では、製法の最適化により、耐水素脆化特性に優れる 2.0G AL-HS 材を開発しました。本鋼板はこのたび、日産自動車の新型エルグランドにおいて、車体骨格を構成する下部構造の補強部品に適用されました。また、海外自動車メーカーにおいても、車体上屋の補強部品に適用されています。

今回の採用は、グローバルでの高強度ホットスタンプ材市場における日本製鉄の競争力を示すものであり、今後も多様な部品への適用拡大を目指し、自動車の安全性能向上や環境負荷低減を通じて、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。



新型エルグランドにおける 2.0G AL-HS 材適用部位（イメージ図）

日本製鉄は、常に世界最高の技術とものづくりの力を追求し、国連で採択された「持続可能な開発目標」（SDGs）にも合致した活動（「気候変動に具体的な対策を」）を通じて、これからも社会の発展を支えてまいります。

以 上

お問い合わせ : <https://www.nipponsteel.com/contact/>